

栃木県立鹿沼華陵高等学校 設置計画

令和8（2026）年3月
鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備委員会

目 次

1	新校の基本的枠組み	p. 2
2	スクール・ミッション、スクール・ポリシー.....	p. 3・4・5
3	校歌、校章.....	p. 6・7
4	校地・校舎	p. 7
5	施設・設備	p. 8

資料 1	鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備委員会設置要綱
資料 2	鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備委員会委員名簿
資料 3	鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備実務作業部会部会員名簿
資料 4	鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備組織体系図
資料 5	鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備委員会の審議経過
資料 6	鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備実務作業部会の審議経過
資料 7	鹿沼華陵高等学校 令和 9 (2027)年度入学生教育課程表
資料 8	鹿沼華陵高等学校 校歌・校章

1 新校の基本的枠組み

(1) 第三期県立高等学校再編計画

令和9（2027）年度に鹿沼南高校と鹿沼商工高校を統合し、農業、工業、商業、家庭に関する学科を併置した未来共創型専門高校へ再編するとともに、昼間定時制を併置する。

(2) 校名

とちぎけんりつかぬまかりょうこうとうがっこう
【校名】 「**栃木県立鹿沼華陵高等学校**」

【命名の趣旨】

「華陵」は、新校の所在地である花岡町に由来し、前身である鹿沼農商高校の時代から使用されている言葉であり、地域に愛される学校となつてほしいとの願いを込める。

(3) 設置場所

栃木県鹿沼市花岡町180番地1（花岡キャンパス）

栃木県鹿沼市みなみ町8番73号（みなみキャンパス）

(4) 開校年月日

令和9（2027）年4月1日

(5) 設置学科・募集定員

全日制

農林科学科 1学級（40名）

機械・土木科 1学級（40名）

情報科学科 1学級（40名）

商業科 2学級（80名）

ライフデザイン科 1学級（40名）

定時制（授業を午前中から開始）

普通科 1学級（40名）

2 スクール・ミッション、スクール・ポリシー

全日制

(1) スクール・ミッション

地域と連携した実践的な学習活動や学科横断的な学びを通して、
地域の産業を支え、未来を担う人材を育成する学校

(2) スクール・ポリシーと特色ある教育活動

ア グラデュエーション・ポリシー

- 多様な他者と連携・協働し、地域産業の発展に貢献できる力を育てます。
- 職業人としての広い視野を持ち、科学的根拠に基づき課題を解決する力を育てます。
- 職業的自立を目指して、自身の生き方を主体的に考え行動する力を育てます。

イ カリキュラム・ポリシー（丸数字は特色ある教育活動）

- 専門的な学習や地域連携を通して、勤労観や職業観を養うキャリア教育を実施します。
 - ① 地域産業界等と連携した現場見学やインターンシップ等の実施
 - ② 先進企業や大学・研究機関等で活躍する有識者を講師とした特別講義等の実施
 - ③ 生徒の興味・関心に応じた他学科選択科目の開設
- 少人数での授業や実習などにより、専門性の高い実践的な教育活動を実施します。
 - ① 各学科において類型や選択科目を設け、より専門的・実践的な授業の実施
 - ② 実践的な課題解決能力の育成を目指した、少人数のグループによる実習や課題研究の実施
 - ③ 各学科の特色を活かした、社会や産業とつながる実践的な教育活動の実施

○学科を横断し、連携・協働しながら課題を解決する探究的な学びを実施します。

- ① 総合的な探究の時間において、学科混成グループによる協働型学習の実施
- ② 地域課題等に対して異なる専門分野の知識や視点を持ち寄り、多角的なアプローチをする探究活動の実践
- ③ プレゼンテーション能力と情報発信能力を高めるための、探究成果発表会の実施

ウ アドミッション・ポリシー

- 基礎学力が身に付いており、専門的な学習に対して興味・関心を持っている生徒
- 進路実現に向けて粘り強く努力し、自己を高めることができる生徒
- 生徒会活動やスポーツ・文化芸術活動、ボランティア活動などに意欲的に取り組もうとする生徒

定時制

(1) スクール・ミッション

一人一人に寄り添った教育活動を通して、自信や社会性を育み、地域を支える人材を育成する学校

(2) スクール・ポリシーと特色ある教育活動

ア グラデュエーション・ポリシー

- 基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、自ら学び続ける力を育てます。
- 主体性や協調性を高め、他者と協働して課題を解決しようとする態度を育てます。
- ルールやマナーを尊重し、地域社会に参画しようとする態度を育てます。

イ カリキュラム・ポリシー(丸数字は特色ある教育活動)

- 基礎的・基本的な学習内容の定着及び生徒の多様なニーズに応じた授業を実施します。
 - ① 「学び直し」等、個に応じた手厚い指導が可能となる習熟度別授業や少人数授業の実施
 - ② 生徒の興味・関心や多様な進路希望に対応する選択科目の開設
 - ③ 各種検定や資格試験等への積極的な挑戦の推奨
- 社会生活で必要となる教養や社会性を育成する学校行事を実施します。
 - ① リーダーシップや協働力を育む、生徒主体の学校行事や生徒会活動の実施
 - ② 学年の枠を越えた各種活動・行事の実施
 - ③ 部活動や地域貢献活動への積極的な参加の奨励
- 生徒一人一人の能力や興味・関心、進路希望に応じたキャリア教育を実施します。
 - ① 進路ガイダンスや職業体験の実施
 - ② 進路希望の実現に向けた、丁寧な個別指導の実施
 - ③ 地域の産業に携わる多様な方々を招いた進路行事の実施

ウ アドミッション・ポリシー

- 基礎的・基本的な学力を身に付け、さまざまな能力を伸ばしたいと思っている生徒
- 他者への思いやりを持ち、仲間と協力しながら高校生活に積極的に取り組もうとする生徒
- 社会や学校生活のマナーを守り、地域や社会へ貢献しようとする生徒

3 校歌、校章

(1) 校歌

作詞 水樹涼子

作曲 矢内弘子

一 流れる水を見つめてごらん 生きる^{かたち}形を教えてくれる
鏡の向こうを^{なが}眺めてごらん 真実^{しん}の姿が現れる
^{いっせんにち}一千日の朝日を浴びて ^{さんまんにち}三万日の未来へ^{いた}到る
ああ^{いしずえ}礎は 鹿沼の大地 華陵高校

二 選んだ道に誇りをもって ^{みが}研いた^{わざ}技に自信をつける
^{うぶすな}産土の地で生き抜くことを ^{こきょう}故郷の山も待っている
^{いっせんかい}一千回の努力の果てに ^{あした}一億人の^{ひら}明日を拓く
ああ^か架け橋は 鹿沼の希望 華陵高校

三 ^{ごうう}豪雨の春は^{ひさし}庇になって ^{もうしよ}猛暑の夏は^{こかげ}木陰をつくる
誰かを守る勇気をもって ^{たいじゆ}大樹のような人になる
^{いくせんじょう}幾千条の想いを^{おも}刻み ^{いくせんまん}幾千万の^{ひとみ}瞳を^て照らす
ああいつまでも 鹿沼に^{つど}集う 華陵高校
母校よ ^{とわ}永遠に

(2) 校章



意匠解説

鹿沼市の伝統工芸品「鹿沼組子」をモチーフとしている。組子は、異なる形の様々なパーツを丁寧に組み合わせることで、美しく調和のとれた作品となる。この特徴を新校における学びの姿に重ね合わせ、生徒一人一人が自らの個性を活かしながら互いに関わり合うことで、多様な学びを経験し、地域社会とのつながりを深めながら、成長し活躍してほしいという思いを込めた。

(鹿沼商工高校生徒 齋藤 叶望)

4 校地・校舎

全日制は、鹿沼商工高校の校地・校舎を主に使用し、既存施設の内部改修を行うほか、農業・工業実習棟等を新築する。農業実習の際には、鹿沼南高校の校地にある農場等を使用する。定時制は、鹿沼南高校の校地・校舎を使用する。

5 施設・設備

農業科・工業科実習棟の新築及び既存教室の改修により実習教室等を整備する。

(1) 農業科実習教室

農業や林業の実験・実習等に対応する施設として整備する。

木材加工室、食品加工室 等

(2) 工業科実習教室

工業の実験・実習等に対応する施設として整備する。

NC加工実習室、機械加工実習室 等

(3) 家庭科実習教室

衣食住に関する知識・技術の習得等に対応する施設として整備する。

家庭経営保育室、第2調理実習室

(4) 大教室

生徒の学習成果の発表・討論の場や、外部講師による特別授業や講演会など学年全員に対する一斉指導の場として、移動可能な机椅子や視聴覚機器等を備えた、1学年全員(240人)が収容可能な面積を有する大教室を整備する。

(5) 多目的ルーム

グループワークやディスカッション、プレゼンテーションなど主体的・対話的な学びの場や地域の方との交流等、多目的に利用できる場として、多目的ルームを整備する。

(6) コンピュータ室

高いコンピュータ処理性能を必要とする学習など、1人1台端末よりも高性能なコンピュータを使った高度な学習活動を効果的に行う施設として整備する。

資料 1

鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備委員会設置要綱

(趣 旨)

第 1 条 この要綱は、「県立高校再編推進要綱」第 4 条の規定に基づき、鹿沼南高校及び鹿沼商工高校（以下「両校」という。）に設置する新校設立準備委員会（以下「準備委員会」という。）の運営等について、必要な事項を定めるものとする。

(組 織)

第 2 条 準備委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

2 委員長は、両校の校長の協議により、一方の高校の校長をもって充てる。

3 副委員長は、前項において委員長とならない高校の校長をもって充てる。

4 委員は、学識経験者、地元関係者、学校関係者及び県教育委員会事務局職員等の中から 10 名程度を選任し、委員長が委嘱する。

(所掌事項)

第 3 条 準備委員会は、次に掲げる業務を行う。

(1) 新校設置計画に関すること。

(2) 施設・設備の整備等に関すること。

(3) 新校の広報に関すること。

(4) その他新校への移行の円滑な推進に関すること。

(会 議)

第 4 条 委員長は、必要に応じて会議を招集し、これを主宰する。

2 委員長は、必要に応じて会議に関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

3 委員長は、委員会において協議又は決定した事項については、高校再編推進本部に報告するものとする。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(実務作業部会)

第 5 条 準備委員会に専門的事項を調査検討するため、実務作業部会（以下「作業部会」という。）を置く。

2 作業部会の部会員は、委員長が指名する者をもって充てる。

3 作業部会の会議は、委員長が召集し、これを主宰する。

4 作業部会は、調査検討すべき事項ごとに、検討小部会を置くことができる。

(設置期間)

第 6 条 準備委員会の設置期間は、準備委員会が設置された日から新校が開校

する年の3月31日までとする。

(庶務)

第7条 準備委員会の庶務は、両校の職員において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、準備委員会の運営等について必要な事項は、委員長が別に定める。

附則 (令和6(2024)年1月23日付け教政第730号教育長通知)

この要綱は、令和6(2024)年2月1日から施行する。

資料2

鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備委員会委員名簿

	役 職	氏 名	所 属
1	委 員 長	鶴見 浩司	鹿沼商工高等学校長
2	副委員長	石嶋 幸夫	鹿沼南高等学校長 (令和6年4月～令和7年3月)
		橋本 智	鹿沼南高等学校長 (令和7年4月～令和8年3月)
3	委 員	羽山 好明	鹿沼市教育委員会学校教育課長
4	委 員	湯澤 正弘	鹿沼市立東中学校長
5	委 員	松島 明	鹿沼南高等学校同窓会長
6	委 員	早山 雅之	鹿沼商工高等学校同窓会長
7	委 員	羽山 潔	鹿沼南高等学校元校長・評議員
8	委 員	星野 昭夫	鹿沼商工高等学校元評議員
9	委 員	植竹 暁	県教育委員会教育政策課高校再編推進班長
10	委 員	高松 秀行	県教育委員会高校教育課指導担当副主幹 (GL) (令和6年4月～令和7年3月)
		中村 美樹	県教育委員会高校教育課指導担当副主幹 (令和7年4月～令和8年3月)

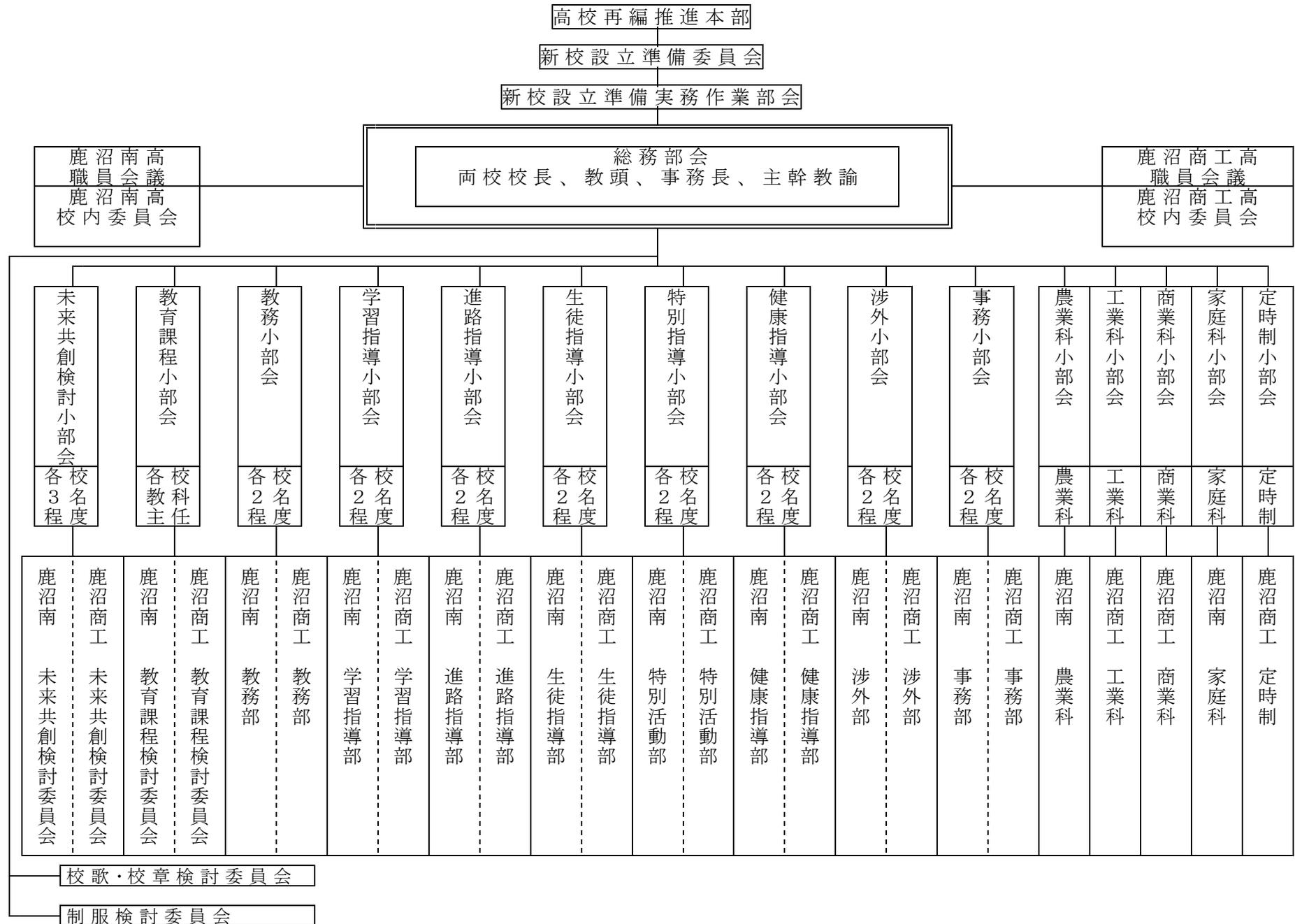
資料3

鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備実務作業部会部会員名簿

	役 職	氏 名	所 属
1	部 会 長	鶴見 浩司	鹿沼商工高等学校長
2	副部会長	石嶋 幸夫	鹿沼南高等学校長 (令和6年4月～令和7年3月)
		橋本 智	鹿沼南高等学校長 (令和7年4月～令和8年3月)
3	部 会 員	岩本 敏央	鹿沼南高等学校教頭 (令和6年4月～令和7年3月)
		福井 智之	鹿沼南高等学校教頭 (令和7年4月～令和8年3月)
4	部 会 員	篠原 康宏	鹿沼商工高等学校全日制教頭 (令和6年4月～令和7年3月)
		桑川 國生	鹿沼商工高等学校全日制教頭 (令和7年4月～令和8年3月)
5	部 会 員	大石 務	鹿沼商工高等学校定時制教頭
6	部 会 員	齋藤 里恵	鹿沼南高等学校事務長
7	部 会 員	生澤 善範	鹿沼商工高等学校事務長
8	部 会 員	小林 正信	鹿沼南高等学校主幹教諭
9	部 会 員	斉藤 直子	鹿沼商工高等学校主幹教諭
10	部 会 員	木村 雅則	鹿沼南高等学校教務主任
11	部 会 員	鬼平 知子	鹿沼商工高等学校全日制教務主任
12	部 会 員	上杉 寛	鹿沼商工高等学校定時制教務主任
13	部 会 員	中村 美樹	県教育委員会高校教育課副主幹 (令和6年4月～令和7年3月)
14	部 会 員	佐山 明示	県教育委員会高校教育課指導主事 (令和6年4月～令和7年3月)
		松本 裕司	県教育委員会高校教育課指導主事 (令和7年4月～令和8年3月)
15	部 会 員	飯田 佳史	県教育委員会高校教育課指導主事
16	部 会 員	藤澤 暢恒	県教育委員会高校教育課指導主事
17	部 会 員	鈴木 大吾	県教育委員会教育政策課高校再編推進班副主幹
18	部 会 員	片柳 剛史	県教育委員会教育政策課高校再編推進班指導主事

鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備組織体系図

1 組織図



2 各担当の主な職務

(1) 各小部会

小部会名	検討事項	担当者	
		鹿沼南高	鹿沼商工高
未来共創検討小部会	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程の編成及び両校間の連絡・調整 「総合的な探究の時間」の計画案作成及び両校間の連絡・調整 「未来共創型専門高校」としての特色づくり立案 	主幹教諭 各学科長	主幹教諭 各学科長
教育課程小部会	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程案の検討 授業時数・使用教室・選択科目等のシミュレーション及び両校間の連絡調整 	主幹教諭 教務主任	主幹教諭 教務主任
教務小部会	<ul style="list-style-type: none"> 校務分掌組織案、職務分析案の作成及び両校の連絡・調整 年間行事計画案、関係諸規定案の作成及び両校間の連絡・調整 学校要覧、学校案内、リーフレットHP案の作成及び両校間の連絡・調整 入学者選抜作業体系の整備及び両校間の連絡・調整 修学旅行、飯塚毅奨学金に関する案の作成及び両校間の連絡・調整 校名、校歌、校章の制作方針検討及び両校間の連絡・調整 	教務主任 教務副主任	教務主任 教務副主任
学習指導小部会	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験等の年間行事計画案作成及び両校間の連絡・調整 学習指導関係諸規定案の作成及び両校間の連絡・調整 シラバス案の作成及び両校間の連絡・調整 成績処理に関する検討及び両校間の連絡・調整 	学習指導部長	学習指導部長
進路指導小部会	<ul style="list-style-type: none"> 進路関係行事等の検討及び両校間の連絡・調整 進路指導諸規定案の作成及び両校間の連絡・調整 進路指導に関する手引き案の作成及び連絡・調整 就職、進学選考会議の調整と方針の検討 進路指導に係る情報管理作業体制の整備 	進路指導部長	進路指導部長
生徒指導小部会	<ul style="list-style-type: none"> 年間指導計画案の作成及び両校間の連絡・調整 生徒指導関係諸規定案の作成及び両校間の連絡・調整 関係諸表簿及び生徒心得等案の作成及び両校間の連絡・調整 制服の検討及び両校間の連絡・調整 交通指導體制案、校外団体等との連携協力体制案の作成及び連絡・調整 	生徒指導部長	生徒指導部長
特別指導小部会	<ul style="list-style-type: none"> 生徒会関係の検討及び両校間の連絡・調整 部活動関係の検討及び両校間の連絡・調整 年間指導計画案、関係諸規定案の作成及び両校間の連絡・調整 LHR年間指導計画案の作成及び両校間の連絡・調整 	特別活動部長	特別活動部長

健康指導小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・保健年間計画・諸規定の素案作成及び両校間の連絡・調整 ・校内安全点検体制等の素案作成及び両校間の連絡・調整 ・防災計画の素案作成及び両校間の連絡・調整 ・学校医との連携手順素案作成及び両校間の連絡・調整 	健康指導部長	健康指導部長
渉外小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・P T A年間計画・諸規定の素案作成及び両校間の連絡・調整 ・P T A統合後の形態の素案作成及び両校間の連絡・調整 ・同窓会年間計画・諸規定の素案作成及び両校間の連絡・調整 ・同窓会統合後の形態の素案作成及び両校間の連絡・調整 ・同窓会物品・同窓会名簿の扱いについて素案作成及び両校間の連絡・調整 	渉外部長 渉外副部長	渉外部長 渉外副部長
事務小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・庶務関係（給与、旅費、修学支援金、生徒異動） ・会計関係（歳入・歳出） ・新校建物新改築計画 ・管財関係（営繕、建物の管理、公印、金庫） ・物品関係（物品の移動、購入、修繕、登録） ・団体会計（P T A、同窓会、職員親睦会） 	事務長 事務担当者	事務長 事務担当者
農業科小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・農業科教育課程の検討 ・農業科実習内容の検討 ・農業科関係設備導入の検討・準備 ・資格取得、検定試験の計画 ・実習服等の検討 	農業科	
工業科小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・工業科教育課程の検討 ・工業科実習内容の検討 ・工業科関係設備導入の検討・準備 ・資格取得、検定試験の計画 ・実習服等の検討 		工業科
商業科小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・商業科教育課程の検討 ・商業科実習内容の検討 ・商業科関係設備移設の検討・準備 ・資格取得、検定試験の計画 		商業科
家庭科小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭科教育課程の検討 ・家庭科実習内容の検討 ・家庭科関係設備導入の検討・準備 ・資格取得、検定試験の計画 	家庭科	
定時制小部会	<ul style="list-style-type: none"> ・定時制校舎の使用教室、設備、物品等の検討 ・日課表の作成 ・教育課程の編成 ・学則、関係諸規定、年間行事計画案の作成 ・学校要覧、学校案内、リーフレットHP案の作成 		定時制

(2) 各検討委員会

検討委員会名	検討事項	鹿沼南高校	鹿沼商工高校
校歌・校章 検討委員会	・校歌制作についての検討 ・校章制作についての検討	教務主任 他2名	教務主任 他2名
制服検討委員会	・制服についての検討	生徒指導部長 他5名	生徒指導部長 他5名

資料5

鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備委員会の審議経過

第1回新校設立準備委員会

期 日 令和6(2024)年7月18日(木)

場 所 鹿沼南高校 図書室

議 事

協議事項

- 1 高校再編計画及び高校再編推進体制について
- 2 鹿沼南高校・鹿沼商工高校の学校概要について
- 3 昨年度までの検討状況について
- 4 新校設立に向けた準備組織について
- 5 今後の検討スケジュールについて
- 6 県立高校再編により設立する新校の校名選定要領について
- 7 その他

(協議事項の内容)

- ・高校再編計画及び高校再編推進体制等について県教委から説明があった。
- ・両校の学校概要について説明があった。
- ・令和7・8年度入学生教育課程等、今年度中に確定すべきことについて説明があった。
- ・設立準備に係る校内組織について説明があり、了承された。
- ・設立準備に係るスケジュールについて説明があり、了承された。
- ・県立高校再編における校名変更の考え方について県教委から説明があり、次回委員会において選定方法案を提示することが了承された。

第2回新校設立準備委員会

期 日 令和6(2024)年9月20日(金)

場 所 鹿沼商工高校 会議室

議 事

協議事項

- 1 鹿沼南高・鹿沼商工高新校のスクール・ミッションについて
- 2 校名案の選定方法について
- 3 制服、校歌、校章の変更について
- 4 未来共創型専門高校の検討状況について
- 5 広報等について

(協議事項の内容)

- ・スクール・ミッションについて説明があり、鹿沼南高・鹿沼商工高新校全日制及び定時制のスクール・ミッション案について意見を聴取し、検討を継続することとなった。
- ・校名案の選定方法について説明があり、了承された。
- ・制服、校歌、校章について、検討のスケジュール等について説明があり、了承された。また、準備委員から制服について意見を聴取した。
- ・未来共創型専門高校の検討状況について説明があり、了承された。
- ・広報等について、時期や内容の説明があり、了承された。

第3回新校設立準備委員会

期 日 令和7(2025)年1月20日(月)

場 所 鹿沼南高校 図書室

議 事

協議事項

- 1 鹿沼南高・鹿沼商工高新校のスクール・ミッション、スクール・ポリシーについて
- 2 校名案の検討状況について
- 3 制服の検討状況について
- 4 校歌、校章の検討状況について
- 5 未来共創型専門高校の検討状況について
- 6 定時制の検討状況について

(協議事項の内容)

- ・スクール・ミッション修正案について意見を聴取し、了承された。
- ・スクール・ポリシー及び策定の方向性について説明し、了承された。
- ・校名について、5つの案に絞ってアンケートを実施することで了承された。
- ・制服についてのアンケート結果及び今後の検討スケジュールについて説明し、了承された。
- ・両校の校歌・校章について説明があり、新しい校歌・校章を制作することで了承された。また、今後のスケジュール・制作依頼者の選定について意見を聴取した
- ・未来共創型専門高校における、専門分野の学習及び幅広い知識を身に付け柔軟性や創造性を持つ人材の育成についての検討状況を報告し、意見を聴取した。
- ・定時制の現状及び今後のスケジュールについて説明し、意見を聴取した。

第4回新校設立準備委員会

期 日 令和7(2025)年5月30日(金)

場 所 鹿沼商工高校 会議室

議 事

協議事項

- 1 鹿沼南高・鹿沼商工高新校の校名案について
- 2 鹿沼南高・鹿沼商工高新校の学科名案等について
- 3 鹿沼南高・鹿沼商工高新校のスクール・ポリシーについて
- 4 制服の検討状況について
- 5 校歌、校章の検討状況について
- 6 未来共創型専門高校の検討状況について
- 7 その他(定時制について)

(協議事項の内容)

- ・校名案について説明があり、部会案の「鹿沼華陵高等学校」で了承された。また、今後のスケジュールについて県教委から説明があった。
- ・全日制の学科名案及び学科目標について説明があり、各部会案の「農林科学科」「機械・土木科」「情報科学科」「商業科」「ライフデザイン科」で了承された。校名と同様、今後のスケジュールについて県教委より説明があった。
- ・全日制及び定時制のスクール・ポリシー案について意見を聴取し、了承された。
- ・全日制の制服の今後の検討スケジュールについて説明があり、了承された。また、定時制の制服は作成しないことが了承された。
- ・校歌制作の依頼候補者と制作依頼者の選定に関する部会案について説明があり、了承された。
- ・校章について、両校の生徒・保護者・同窓生・教職員から案を募集することで了承された。
- ・未来共創型専門高校について、総合的な探究の時間等で異なる学科の生徒による交流を実施することなどの報告をし、意見を聴取した。
- ・定時制について、昼間定時制になるにあたり始業終業時間等の説明があり、了承された。

第5回新校設立準備委員会

期 日 令和7(2025)年9月24日(水)

場 所 鹿沼南高校 図書室

議 事

協議事項

- 1 校歌、校章について
- 2 制服の選定方法について
- 3 教育課程（案）について
- 4 栃木県立鹿沼華陵高等学校設置計画（案）について

（協議事項の内容）

- ・校歌について、作成依頼者及び今後のスケジュールについて説明があり、了承された。
- ・校章について、6つの案に絞り意見を聴取した。また、部会でさらに案を絞ってアンケートを実施することで了承された。
- ・制服について、製造業者選定過程及び今後のスケジュールについて説明があり、了承された。
- ・全日制各学科及び定時制普通科の教育課程案について説明があり、意見を聴取した。
- ・新校設置計画について説明があり、今後のスケジュールを確認した。

第6回新校設立準備委員会

期 日 令和8(2026)年2月17日(火)

場 所 鹿沼南高校 図書室

議 事

協議事項

- 1 校歌、校章について
- 2 制服について
- 3 栃木県立鹿沼華陵高等学校設置計画（案）について

（協議事項の内容）

- ・校歌について、完成した校歌を紹介し、了承された。
- ・制服について、冬服、夏服の見本を示し、了承された。
- ・新校設置計画について説明があり、了承された。

資料6

鹿沼南高・鹿沼商工高新校設立準備実務作業部会の審議経過

第1回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和6(2024)年7月3日(水)

場 所 鹿沼商工高校 応接室

- 議 事
- 1 今後の会議日程の検討について
 - 2 第1回新校設立準備委員会における会議資料について
 - 3 第1回新校設立準備委員会に向けた準備の進捗状況について
 - 4 第2回新校設立準備委員会の準備等について

第2回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和6(2024)年8月27日(火)

場 所 鹿沼南高校 応接室

- 議 事
- 1 鹿沼南高・鹿沼商工高新校のスクール・ミッションについて
 - 2 校名案の選定方法について
 - 3 制服、校歌、校章の変更について
 - 4 未来共創型専門高校の検討状況について

第3回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和6(2024)年9月12日(木)

場 所 鹿沼商工高校 応接室

- 議 事
- 1 第2回新校設立準備委員会について
 - 2 第3回新校設立準備委員会の準備等について

第4回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和6(2024)年11月18日(木)

場 所 鹿沼商工高校 応接室

- 議 事
- 1 第3回新校設立準備委員会会議資料について
 - 2 校歌・校章について

第5回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和6(2024)年12月20日(金)
- 場 所 鹿沼商工高校 応接室
- 議 事 1 第3回新校設立準備委員会の開催通知について
2 第3回新校設立準備委員会会議資料について
3 第4回新校設立準備委員会の日程について

第6回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和7(2025)年5月21日(水)
- 場 所 鹿沼商工高校 応接室
- 議 事 1 第4回新校設立準備委員会の開催通知について
2 第4回新校設立準備委員会資料等について
3 第5回新校設立準備委員会の日程について

第7回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和7(2025)年8月5日(火)
- 場 所 鹿沼商工高校 応接室
- 議 事 1 校歌・校章の進捗について
2 制服の選定方法について
3 栃木県立鹿沼華陵高等学校設置計画(案)について

第8回新校設立準備実務作業部会

- 期 日 令和7(2025)年9月2日(火)
- 場 所 鹿沼南高校 応接室
- 議 事 1 校歌・校章の進捗について
2 制服の選定方法について
3 教育課程(案)について
4 栃木県立鹿沼華陵高等学校設置計画(案)について

第9回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和7(2025)年11月20日(木)

場 所 鹿沼南高校 応接室

- 議 事
- 1 校歌・校章の進捗について
 - 2 制服の進捗について
 - 3 栃木県立鹿沼華陵高等学校設置計画(案)について
 - 4 定時制より

第10回新校設立準備実務作業部会

期 日 令和8(2026)年1月28日(水)

場 所 鹿沼南高校 応接室

- 議 事
- 1 校歌・校章について
 - 2 制服の進捗について
 - 3 栃木県立鹿沼華陵高等学校設置計画(案)について

令和9年度入学生 農林科学科の教育課程表【全日制】

学級数 1学級

栃木県立鹿沼華陵高等学校

各教科・科目等		学年	1年	2年	3年	計	単位数合計	
		標準単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数			
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2			2	8
		言語文化	2		3		3	
		論理国語	4			3	3	
	地理 歴史	地理総合	2		2		2	4
		歴史総合	2			2	2	
	公民	公共	2	2			2	2
	数学	数学I	3	3			3	7
		数学A	2		2		2	
		発展数学(設)	2			2	2	
	理科	科学と人間生活	2	2			2	6
		化学基礎	2		2		2	
		生物基礎	2			2	2	
	保健 体育	体育	7~8	2	2	3	7	9
		保健	2	1	1		2	
	芸術	音楽I	2	※ 2			0,2	2
		美術I	2	※ 2			0,2	
	外国語	英語コミュニケーション I	3	3			3	7
英語コミュニケーション II		4		2	2	4		
家庭	家庭基礎	2		2		2	2	
小計			17	16	14	47	47	
専門学科において開設される各教科・科目	農業	農業と環境	2~6	6			6	37
		課題研究	2~6			4	4	
		総合実習	2~8	3	2		5	
		農業と情報	2~6	2			2	
		野菜	2~8		○ 3	△ 3	0,3,6	
		畜産	2~10		○ 3	◇ 3	0,3,6	
		栽培と環境	2~6			△ 3	0,3	
		飼育と環境	2~6			◇ 3	0,3	
		農業経営	2~6			選 2	0,2	
		食品製造	2~8		選 2		0,2	
		森林科学	2~8		● 3	▲ 3	0,3,6	
		林産物利用	2~8			▲ 3	0,3	
		造園計画	2~8		● 3		0,3	
		造園施工管理	2~6			◆ 3	0,3	
		造園植栽	2~6			◆ 3	0,3	
	測量	2~8		* 選 2	* 選 2	0,4		
	地域資源活用	2~8			2	2	4	
	工業	製図	2~8			選 2	0,2	
		工業情報数理	2~4		選 2		0,2	
		ハードウェア技術	2~8			選 2	0,2	
		コンピュータシステム技術	2~8		選 2		0,2	
	商業	ビジネス・コミュニケーション	2~4		選 2		0,2	
		情報処理	2~6			選 2	0,2	
家庭	保育基礎	2~8			選 2	0,2		
	フードデザイン	2~8		選 2		0,2		
小計			11	12	14	37	37	
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3	3	
合計			29	29	29	87	87	
ホームルーム活動(週当り時数)			1	1	1	3	3	
総計			30	30	30	90	90	
備考	(設)は学校設定科目 ※1年次芸術は音楽Iと美術Iから選択する 2年次、生産系コースは○、環境系コースは●を選択する 3年次、生産系コースは△もしくは◇、環境系コースは▲もしくは◆を選択する * 測量は連続履修とする ・ 情報Iは、農業と情報により代替する ・ 選は選択科目であり、自学科提供科目と他学科提供科目の中から2年次で2単位、3年次で2単位選択できる ・ この「教育課程」は予定であり、諸般の事情で変更することがある							

令和9年度入学生 機械・土木科【機械コース】教育課程表【全日制】

学級数 1学級

栃木県立鹿沼華陵高等学校

各教科・科目等		学年	1年	2年	3年	計	単位数合計	
		標準単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数			
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2			2	8
		言語文化	2		3		3	
		論理国語	4			3	3	
	地理歴史	地理総合	2		2		2	4
		歴史総合	2			2	2	
	公民	公共	2	2			2	2
	数学	数学Ⅰ	3	3			3	10
		数学Ⅱ	4		3	2	5	
		数学A	2	2			2	
	理科	科学と人間生活	2	2			2	6
		物理基礎	2		2		2	
		化学基礎	2			2	2	
	保健体育	体育	7~8	2	2	3	7	9
		保健	2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	※ 2			0,2	2
		美術Ⅰ	2	※ 2			0,2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	7
		英語コミュニケーションⅡ	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2		2		2	2
小計			19	17	14	50	50	
専門学科において開設される各教科・科目	工業	工業技術基礎	2~4	3			3	34
		課題研究	2~4			2	2	
		実習	6~12		3	4	7	
		製図	2~8	2	2	2	6	
		工業情報数理	2~4	2			2	
		工業管理技術	2~8			選 2	0,2	
		機械工作	2~8	2	2		4	
		機械設計	2~8		2	2	4	
		電子機械	2~6		選 2		0,2	
		生産技術	2~6			2	2	
	農業	農業と環境	2~6		選 2		0,2	0,2
		生物活用	2~6			選 2	0,2	
	商業	ビジネス・コミュニケーション	2~4		選 2		0,2	0,2
		情報処理	2~6			選 2	0,2	
	家庭	保育基礎	2~8			選 2	0,2	0,2
		フードデザイン	2~8		選 2		0,2	
	小計			9	11	14	34	34
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3	3	
合計			29	29	29	87	87	
ホームルーム活動(週当り時数)			1	1	1	3	3	
総計			30	30	30	90	90	
備考	※1年次芸術は音楽Ⅰと美術Ⅰから選択する ・ 情報Ⅰは工業情報数理により代替する ・ 選は選択科目であり、自学科提供科目と他学科提供科目の中から2年次で2単位、3年次で2単位選択できる ・ この「教育課程」は予定であり、諸般の事情で変更することがある							

令和9年度入学生 機械・土木科【土木コース】教育課程表【全日制】

学級数 1学級

栃木県立鹿沼華陵高等学校

各教科・科目等		学年	1年	2年	3年	計	単位数合計		
		標準単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数				
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2			2	8	
		言語文化	2		3		3		
		論理国語	4			3	3		
	地理 歴史	地理総合	2		2		2	4	
		歴史総合	2			2	2		
	公民	公共	2	2			2	2	
	数学	数学Ⅰ	3	3			3	10	
		数学Ⅱ	4		3	2	5		
		数学A	2	2			2		
	理科	科学と人間生活	2	2			2	6	
		物理基礎	2		2		2		
		化学基礎	2			2	2		
	保健 体育	体育	7~8	2	2	3	7	9	
		保健	2	1	1		2		
	芸術	音楽Ⅰ	2	※ 2			0,2	2	
		美術Ⅰ	2	※ 2			0,2		
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	7	
		英語コミュニケーションⅡ	4		2	2	4		
家庭	家庭基礎	2		2		2	2		
小計			19	17	14	50	50		
専門学科において開設される各教科・科目	工業	工業技術基礎	2~4	3			3	34	
		課題研究	2~4			2	2		
		実習	6~12			3	4		7
		製図	2~8		選 2				0,2
		工業情報数理	2~4	2					2
		測量	2~6	2					2
		土木基礎力学	2~8		2	3			5
		土木構造設計	2~8	2	2				4
		土木施工	2~6		2	3			5
		社会基盤工学	2~4			選 2			0,2
	農業	農業と環境	2~6		選 2			0,2	
		生物活用	2~6			選 2		0,2	
	商業	ビジネス・コミュニケーション	2~4		選 2			0,2	
		情報処理	2~6			選 2		0,2	
	家庭	保育基礎	2~8			選 2		0,2	
		フードデザイン	2~8		選 2			0,2	
	小計			9	11	14	34	34	
	総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3	3	
合計			29	29	29	87	87		
ホームルーム活動(週当り時数)			1	1	1	3	3		
総計			30	30	30	90	90		
備考	※1年次芸術は音楽Ⅰと美術Ⅰから選択する ・ 情報Ⅰは工業情報数理により代替する ・ 選は選択科目であり、自学科提供科目と他学科提供科目の中から2年次で2単位、3年次で2単位選択できる ・ この「教育課程」は予定であり、諸般の事情で変更することがある								

令和9年度入学生 情報科学科 教育課程表【全日制】

学級数 1学級

栃木県立鹿沼華陵高等学校

各教科・科目等		学年	1年	2年	3年	計	単位数合計	
		標準単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数			
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2			2	8
		言語文化	2		3		3	
		論理国語	4			3	3	
	地理 歴史	地理総合	2		2		2	4
		歴史総合	2			2	2	
	公民	公共	2	2			2	2
	数学	数学Ⅰ	3	3			3	10
		数学Ⅱ	4		3	2	5	
		数学A	2	2			2	
	理科	科学と人間生活	2	2			2	6
		物理基礎	2		2		2	
		化学基礎	2			2	2	
	保健 体育	体育	7~8	2	2	3	7	9
		保健	2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	※ 2			0,2	2
		美術Ⅰ	2	※ 2			0,2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	7
英語コミュニケーションⅡ		4		2	2	4		
家庭	家庭基礎	2		2		2	2	
小計			19	17	14	50	50	
専門学科において開設される各教科・科目	工業	工業技術基礎	2~4	3			3	34
		課題研究	2~4			3	3	
		実習	6~12		3	3	6	
		製図	2~8		2	2	4	
		工業情報数理	2~4	2			2	
		工業管理技術	2~8		選 2		0,2	
		電子機械	2~6			2	2	
		生産技術	2~6	2	2		4	
		プログラミング技術	2~6		2	2	4	
		ハードウェア技術	2~8	2			2	
		コンピュータシステム技術	2~8			選 2	0,2	
	農業	農業と環境	2~6		選 2		0,2	0,2
		生物活用	2~6			選 2	0,2	
	商業	ビジネス・コミュニケーション	2~4		選 2		0,2	0,2
		情報処理	2~6			選 2	0,2	
	家庭	保育基礎	2~8			選 2	0,2	0,2
		フードデザイン	2~8		選 2		0,2	
小計			9	11	14	34	34	
総合的な探究の時間		3~6		1	1	1	3	3
合計			29	29	29	87	87	
ホームルーム活動(週当り時数)			1	1	1	3	3	
総計			30	30	30	90	90	
備考	※1年次芸術は音楽Ⅰと美術Ⅰから選択する ・ 情報Ⅰは工業情報数理により代替する ・ 選は選択科目であり、自学科提供科目と他学科提供科目の中から2年次で2単位、3年次で2単位選択できる ・ この「教育課程」は予定であり、諸般の事情で変更することがある							

令和9年度入学生 商業科 教育課程表【全日制】

学級数 2学級

栃木県立鹿沼華陵高等学校

各教科・科目等		学年	1年	2年	3年	計	単位数合計	
		標準単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数			
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2			2	8
		言語文化	2		3		3	
		論理国語	4			3	3	
	地理	地理総合	2		2		2	4
		歴史総合	2			2	2	
	公民	公共	2	2			2	2
	数学	数学Ⅰ	3	3			3	7
		数学A	2		2		2	
		発展数学(設)	2			2	2	
	理科	科学と人間生活	2	2			2	4
		生物基礎	2		2		2	
	保健 体育	体育	7~8	2	2	3	7	9
		保健	2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	※ 2			0,2	2
		美術Ⅰ	2	※ 2			0,2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	7	
	英語コミュニケーションⅡ	4		2	2	4		
家庭	家庭総合	4		2	2	4	4	
小計			17	16	14	47	47	
専門学科において開設される各教科・科目	商業	ビジネス基礎	2~4	2			2	37
		課題研究	2~4			2	2	
		総合実践	2~4			2	2	
		ビジネス・コミュニケーション	2~4	2			2	
		マーケティング	2~4		選 2		0,2	
		ビジネス・マネジメント	2~4			2	2	
		ビジネス法規	2~4			選 2	0,2	
		簿記	2~6	4			4	
		財務会計Ⅰ	2~6		4		4	
		財務会計Ⅱ	2~4			□ 3	0,3	
		原価計算	2~6		3		3	
		情報処理	2~6	3			3	
		ソフトウェア活用	2~6		3		3	
		ネットワーク活用	2~4			3	3	
	ネットワーク管理	2~6			□ 3	0,3		
	農業	農業と環境	2~6		選 2		0,2	
		生物活用	2~6			選 2	0,2	
	工業	製図	2~8			選 2	0,2	
		工業情報数理	2~4		選 2		0,2	
		ハードウェア技術	2~8			選 2	0,2	
		コンピュータシステム技術	2~8		選 2		0,2	
	家庭	保育基礎	2~8			選 2	0,2	
		フードデザイン	2~8		選 2		0,2	
小計			11	12	14	37	37	
総合的な探究の時間		3~6		1	1	1	3	3
合計			29	29	29	87	87	
ホームルーム活動(週当り時数)			1	1	1	3	3	
総計			30	30	30	90	90	
備考	(設)は学校設定科目 ※1年次芸術は音楽Ⅰと美術Ⅰから選択 ・3年次口科目の中から1科目を選択する ・情報Ⅰは情報処理により代替する ・選は選択科目であり、自学科提供科目と他学科提供科目の中から2年次で2単位、3年次で2単位選択できる ・この「教育課程」は予定であり、諸般の事情で変更することがある							

令和9年度入学生 ライフデザイン科 教育課程表【全日制】

学級数 1学級

栃木県立鹿沼華陵高等学校

各教科・科目等		学年	1年	2年	3年	計	単位数合計	
		標準単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数			
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2			2	8
		言語文化	2		3		3	
		論理国語	4			3	3	
	地理	地理総合	2		2		2	4
		歴史総合	2			2	2	
	公民	公共	2	2			2	2
	数学	数学Ⅰ	3	3			3	7
		数学A	2		2		2	
		発展数学(設)	2			2	2	
	理科	科学と人間生活	2	2			2	6
		化学基礎	2		2		2	
		生物基礎	2			2	2	
	保健 体育	体育	7~8	2	2	3	7	9
		保健	2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			2	4
		音楽Ⅱ	2		2		2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	7
英語コミュニケーションⅡ		4		2	2	4		
家庭	家庭総合	4	2	2		4	4	
小計			19	18	14	51	51	
専門学科において開設される各教科・科目	家庭	生活産業基礎	2	2			2	33
		課題研究	2~4			4	4	
		生活産業情報	2~4	2	2		4	
		消費生活	2~4			2	2	
		保育基礎	2~8		○ 6		0,6	
		保育実践	2~8			○ 6	0,6	
		ファッション造形基礎	2~8	3			3	
		ファッション造形	2~10		選 2		0,2	
		服飾手芸	2~4			選 2	0,2	
		フードデザイン	2~8	2			2	
		食文化	1~4			● 2	0,2	
	調理	2~14		● 4	● 4	0,8		
	食品	2		● 2		0,2		
	農業	農業と環境	2~6		選 2		0,2	
		生物活用	2~6			選 2	0,2	
	工業	製図	2~8			選 2	0,2	
		工業情報数理	2~4		選 2		0,2	
ハードウェア技術		2~8			選 2	0,2		
コンピュータシステム技術		2~8		選 2		0,2		
商業	ビジネス・コミュニケーション	2~4		選 2		0,2		
	情報処理	2~6			選 2	0,2		
小計			9	10	14	33	33	
総合的な探究の時間		3~6						
合計			29	29	29	87	87	
ホームルーム活動(週当り時数)			1	1	1	3	3	
総計			30	30	30	90	90	
備考	(設)は学校設定科目 ○(保育)または●(調理)を選択する ・ 情報Ⅰは、生活産業情報により代替する ・ 選は選択科目であり、自学科提供科目と他学科提供科目の中から2年次で2単位、3年次で2単位選択できる ・ この「教育課程」は予定であり、諸般の事情で変更することがある							

令和9年度入学生 普通科 教育課程表【定時制】 四修制

学級数 1学級

栃木県立鹿沼華陵高等学校

各教科・科目等		学年	1年	2年	3年	4年	計	単位数合計	
		標準単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数			
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	3			3	10	
		言語文化	2		3		3		
		文学国語	4			2	2		4
	地理歴史	地理総合	2			2		2	4,7
		歴史総合	2		2			2	
		日本史探究	3			● 3	● 3	0,3	
	公民	公共	2	2				2	2
	数学	基礎からの数学(設)	2	2				2	8
		数学Ⅰ	3		2	2		4	
		数学A	2				2	2	
	理科	科学と人間生活	2	2				2	8
		化学基礎	2				3	3	
		生物基礎	2			3		3	
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	2	9	11
		保健	2	1	1			2	
	芸術	音楽Ⅰ	2		2			2	2,4,6
		音楽Ⅱ	2			○ 2	○ 2	0,2	
		美術Ⅰ	2			○ 2	○ 2	0,2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	2			5	9
		論理・表現Ⅰ	2			2	2	4	
家庭	家庭基礎	2		2			2	2	
情報	情報Ⅰ	2	2				2	2	
小計			18	16	13~18	11~16	58~65	58~65	
専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目	農業	農業と環境	2~6			○ 2	○ 2	0,2	4~14
	商業	ビジネス基礎	2~4		2			2	
		マーケティング	2~4				2	2	
		ビジネスコミュニケーション	2~4			● 3	● 3	0,3	
	家庭	保育基礎	2~8			● 3	● 3	0,3	
	体育	スポーツⅡ	2~13			○ 2	○ 2	0,2	
小計				2	0~5	2~7	4~14	4~14	
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	1	4	4	
合計			19	19	19	19	76	76	
ホームルーム活動(週当たり時数)			1	1	1	1	4	4	
総計			20	20	20	20	80	80	
備考	(設)は学校設定科目 ○●からそれぞれ1科目を選択する ○●3年次で選択した科目は、4年次に選択できない ・履修の仕方や開講人数の定め及び単位の認定・卒業の認定の詳細については別に定める規定に基づく ・この「教育課程」は予定であり、諸般の事情で変更することがある								

令和9年度入学生 普通科 教育課程表【定時制】三修制(2年次以降三修制)

学級数 1学級

栃木県立鹿沼華陵高等学校

各教科・科目等		学年	1年	2年	3年	計	単位数合計	
		標準単位数	履修単位数	履修単位数	履修単位数			
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	3			3	10
		言語文化	2		3		3	
		文学国語	4			4	4	
	地理歴史	地理総合	2			2	2	7
		歴史総合	2		2		2	
		日本史探究	3			3	3	
	公民	公共	2	2			2	2
	数学	基礎からの数学(設)	2	2			2	8
		数学Ⅰ	3		2	2	4	
		数学A	2		2		2	
	理科	科学と人間生活	2	2			2	8
		化学基礎	2		3		3	
		生物基礎	2			3	3	
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	7	9
		保健	2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2		2		2	2,4
		音楽Ⅱ	2			○ 2	0,2	
		美術Ⅰ	2			○ 2	0,2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	2		5	11
		論理・表現Ⅰ	2		2	2	4	
英語活用(設)		2			2	2		
家庭	家庭基礎	2		2		2	2	
情報	情報Ⅰ	2	2			2	2	
小計			18	23	20~22	61~63	61~63	
専門学科において開設される各教科・科目	農業	農業と環境	2~6			○ 2	0,2	9~11
	商業	ビジネス基礎	2~4		2		2	
		情報処理	2~6		2	2	4	
		ビジネスコミュニケーション	2~4			● 3	0,3	
	家庭	保育基礎	2~8			● 3	0,3	
	体育	スポーツⅡ	2~13			○ 2	0,2	
小計				4	5~7	9~11	9~11	
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3	3	
合計			19	28	28	75	75	
ホームルーム活動(週当たり時数)			1	1	1	3	3	
総計			20	29	29	78	78	
備考	(設)は学校設定科目 ○●からそれぞれ1科目を選択する ・履修の仕方や開講人数の定め及び単位の認定・卒業の認定の詳細については別に定める規定に基づく ・この「教育課程」は予定であり、諸般の事情で変更することがある							

定時制 普通科 日課表

四修制

S H R	9 : 0 0	~	9 : 1 0
第 1 限目	9 : 1 5	~	1 0 : 0 0
第 2 限目	1 0 : 1 0	~	1 0 : 5 5
第 3 限目	1 1 : 0 5	~	1 1 : 5 0
第 4 限目	1 2 : 0 0	~	1 2 : 4 5
清 掃	1 2 : 4 5	~	1 2 : 5 5
下 校	1 2 : 5 5		

授業時間 4 5 分 休憩 1 0 分

三修制

S H R	9 : 0 0	~	9 : 1 0
第 1 限目	9 : 1 5	~	1 0 : 0 0
第 2 限目	1 0 : 1 0	~	1 0 : 5 5
第 3 限目	1 1 : 0 5	~	1 1 : 5 0
第 4 限目	1 2 : 0 0	~	1 2 : 4 5
清 掃	1 2 : 4 5	~	1 2 : 5 5
昼 休 み	1 2 : 5 5	~	1 3 : 3 0
第 5 限目	1 3 : 3 0	~	1 4 : 1 5
第 6 限目	1 4 : 2 5	~	1 5 : 1 0
下 校	1 5 : 1 0		

授業時間 4 5 分 休憩 1 0 分

午前の授業（第 1 限から第 4 限まで）を履修し、4 年間で卒業する四修制を基本とするが、2 年次以降に午後の授業（第 5 限及び第 6 限）を履修することで、3 年間での卒業が可能となる三修制を選択することができる。

資料8

校歌、校章について

1 校歌

作詞者 水樹 涼子 氏

作家 鹿沼市（旧栗野町）出身 下野市在住

東京女子大学文理学部日本文学科卒業

とちぎ未来大使 鹿沼市ふるさと大使 鹿沼南高校校歌を作詞

作曲者 矢内 弘子 氏

作曲家 下野市在住

宇都宮大教育学部音楽科卒業 東京芸術大学音楽学部別科作曲専攻修了

鹿沼南高校校歌、下野市の歌、小山市立東城南小学校校歌を作曲

2 校章

校章制定の流れ

令和7年7～8月 鹿沼南高校、鹿沼商工高校の在校生・保護者・同窓生・教職員から校章デザイン募集

9月 校歌・校章検討委員会で校章候補作品選出

(応募総数 285 点から 6 点を選出)

9月24日 新校設立準備委員会で校章候補作品 6 点について承認を得る

11月20日 新校設立準備実務作業部会で候補作品 6 点から 3 点を選定

12月17日 校章案 3 点について鹿沼南高校、鹿沼商工高校の在校生、教職員へアンケートを実施

1月 校章アンケートの結果を踏まえ、校歌・校章検討委員会で校章案 1 点を選定

令和8年2月17日 新校設立準備委員会で鹿沼華陵高校校章制定